

情報社会の歩き方



その情報大丈夫？ ネット上のデマに注意！

SNSをはじめとしたインターネット上には様々な情報が発信されています。自分自身にとってプラスとなるようなものもある一方で、うわさや嘘の情報、いわゆる「デマ」も流れてきます。今、世界でまん延している新型コロナウイルスをはじめとした大きな災害時にデマ情報は数多く存在します。次の情報が手元にきたとき、どのように感じますか？



友達が〇〇の店で働いている知り合いから聞いた話だけど、今回の災害の影響で水をまとめて買っている人が多いらしい。このままだと品薄状態がずっと続くから、事前においておいたほうがいいよ。

《これで動画見放題!!》

スマホを充電している状態で、ホームボタンを15秒長押しした後に、音量ボタンの上下を同時に押すと、通信速度制限が解除されるよ！
詳しくは下の動画をチェック！



これらの情報はもちろんデマですが、1人が発信した情報は、場合にもよりますが、時間の経過とともに世界規模まで広がります。デマを信用して拡散するなどのアクションを起こすと、周りを混乱させる結果となります。

見たり聞いたりした情報には、常に冷静な判断をすることが大切です。しかし、人々の心理を揺さぶるような情報を見つけると冷静な判断が難しくなることもあります。

デマ情報にだまされないためにも、次の心構えを知っておきましょう。

新しい情報を受け取ったときに持つべき4つの疑問「ソ・ウ・カ・ナ」

1. 結論を「ソクダンしない」(すぐ決めつけない) → 大切な一言「まだわからないよね？」
2. ゴツチャにして「ウのみしない」 → 信じる前に確認「事実かな？意見かな？」
3. 一つの見方に「カタよらない」 → 事実だとしても「他の見え方もないかな？」
4. スポットライトの「ナカだけ見ない」 → 「隠れているものはないかな？」

(出典:インターネットメディア協会)